

本号には「第68回臨床検査技師国家試験」の解答と解説が掲載されています。3月23日の合格発表によれば、新卒は4,092名受験して3,537名の合格で、合格率は昨年よりも5.2%ダウンして86.4%、既卒を含めると3,729名の合格、合格率75.4%でした。2年以上にわたる新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、入構制限や対面授業の中止などで受験勉強は困難と苦労の連続であったことと思います。合格された皆さま、本当におめでとうございます。

2015年にオックスフォード大学と野村総合研究所によって「20年後までに日本の仕事の約50%が人工知能やロボット等で代替可能になる」との見通しが公表され、AI(人工知能)の技術の発展によって「なくなる仕事(代替可能性が高い)」と「残る仕事(代替可能性が低い)」が話題となり、おのおの100種類の仕事が一覧記されましたが、「臨床検査技師」はどちらにも含まれていませんでした。その本質として、まさしく言い得て妙な提言が2019年に日本臨床衛生検査技師会「臨床検査技師あり方推進ワーキンググループ」から公表されています。「AIはあくまで「道具」であり「道具」には必ず「使う人」が必要となる。つまりAIは我々にとって仕事を奪う「脅威」ではなく、人間と「共存」していく存在となっていくと予想する。実際の医療現場では患者を中心としての業務であり、複雑な表現を交えたコミュニケーションが必要であるが、臨床検査技師がこれからのAI時代を生き残るためにはAIを活用できる人材の育成を急ぎ、AIと共に「コミュニケーション力」を磨き患者の近い場所で業務を実践し、他医療職に信頼される職種になっていくことが必要と考える」。

タイムリーにも本号のトピックス「血液検査領域における人工知能(AI)の導入」に素晴らしい解説が掲載されていますので、ぜひご一読いただければと思います。本号にはその他にも「病気のはなし」「技術講座」「フォーカス」「疾患と検査値の推移」など、すぐに役立つ論文ばかりですので日常検査に活用していただけたら幸いです。(大楠清文)

第50巻7号(2022年7月号)予告

病気のはなし

急性糸球体腎炎 ————— 斎藤彰信
技術講座

血液：シリーズ 血算データを読む基本・1 赤血球 ————— 岡田 定

血液：プロトロンビン時間(PT)の試薬特性 ————— 涌井昌俊

生理：大動脈疾患の超音波検査 注意すべきポイントと対処法 ————— 山本哲也

トピックス

ポドサイト(糸球体上皮細胞)とは？ 尿中への出現の意義 ————— 横山千恵

フォーカス

IL-6の測定意義 ————— 綾部麻香

疾患と検査値の推移

炎症性腸疾患 血清マーカーを中心に ————— 藤本 穰, 他

臨床医からの質問に答える

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)のPCR検査をする際に準備すべき設備などについて教えてください。 ————— 山田景土

編集室より

近所にある小児科の医院が閉院しました。3分診療の医院もあるなか、(お年であったこともありますが)ゆっくり患者に向きあってくれる先生でした。高熱を出した子どもが心配で、おぶって駆け込んだことなど、当時の状況や心境を思い出します。子どもも大きくなり、頻繁にお世話になることはなくなりましたが、そこにあってくれるだけで安心だったのだと今さらながら気づき、寂しく思っています。(M)

編集委員(五十音順)

矢富 裕(編集主幹)・大楠清文・八嶽恒芳・横田浩充

編集協力委員(五十音順)

大川龍之介・大沼健一郎・岡田光貴・沖野久美子・菊地良介・木下朋幸・木村圭吾・草苺安有・河野浩善・国分寺晃・佐々木雅一・清水康平・平石直己・藤崎 純・松田和之・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2022年6月1日発行(毎月1日発行)
定価:1,870円(本体1,700円+税10%)

2022年年間購読料(2冊の増大号を含む12冊,税込,配送料弊社負担)

冊子版 27,940円 電子版/個人 27,940円

冊子+電子版/個人 33,440円

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/543

販売・PR部直通 (03)3817-5659
振替口座 00170-9-96693
印刷 (株)アイワード (011)241-9341
広告取扱 日本医学広告社 (03)5226-2791

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2022, Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構

(電話 03-5244-5088, FAX03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。

(担当 小山・長原・三由・田村・能藤)

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。